

市町村名		宜野座村						
平成25年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名		1 - スポーツ施設機能高度化事業（総合体育館機能高度化事業）		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章 - 3 - (2) - ウ		
担当部課名		教育委員会 教育課		事業実施（予定）年度		平成25年度		
				沖縄振興基本方針該当箇所		観光客受入体制の整備		
						- 1 - (1)		
事業内容		観光振興の観点からスポーツイベントの誘致を推進するため、また、青少年や競技者の技術向上に寄与し、幅広い年齢層の人々に対して健康増進及び地域のスポーツ振興に貢献するため施設の機能強化を実施する。						
実施方法		■ 直接実施 ■ 委託 □ 補助 □ 負担 □ その他（工事請負契約）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）				25年度	25年度（繰越）	26年度	27年度	28年度
		予算の状況	(a) 当初予算額	109,769	0			
			(b) 予算現額	134,595	0			
			(c) 増減額 (b-a)	24,826	0			
			(d) 繰越額	0	85,180			
			A . 計 (b+d)	134,595	85,180			
		B . 執行済額		49,415	84,538			
		うち交付金充当額		39,532	67,630			
		次年度繰越額		85,180	0			
		執行率（％）(B/A)		36.7%	99.2%			
予算の状況の説明		事業実施当初、太陽光発電施設の設置の有無にかかる検討のために、基本計画の策定・変更の不測の日数を要した結果、実施設計の発注に遅れが生じたので、本事業を繰越し、平成26年度6月において、事業を完了させている。当初予算からの増額について、本事業は当初から複数年計画において事業を実施する計画であったが、沖縄振興特別推進交付金事業の全体事業において、予算に残が出た為、本事業に充当し増額となっている。						
活動目標（指標）及び達成状況		H25活動目標（指標）		達成状況				
				25年度	26年度	27年度	28年度	
		目標	・設計 ・屋根改修工事 ・床改修工事 ・玄関サッシ取替工事 ・照明取替工事			()	()	
		実績	・屋根改修工事 ・玄関サッシ取替工事 ・サッシ防水工事 ・照明取替工事 ・外壁改修工事					
達成状況説明		実施設計については、体育館の機能高度化を目的に地域住民や施設利用者から要望等を取りまとめ設計を実施することができた。全体設計完了時点で、各種工事において、足場に絡む工種の取り合いが発生した為、当初予定していた床改修工事を次年度に変更し、外部足場に絡むサッシ防水工事及び外壁改修工事を先行して実施している。各種工事においては、屋根改修工事：雨漏り・天井材落下防止対策等、玄関サッシ取替工事：開閉困難の改善や段差解消等、サッシ防水：雨天時の漏水対策、照明取替工事：水銀灯からLEDに取替、外壁改修工事：漏水対策及び外壁材落下対策等を実施し機能を高度化することができた。						
成果目標（指標）及び進捗状況		H25成果目標（指標）		基準値（年度）	25年度	26年度	27年度	目標値（28年度）
				目標	() (100%)	()	()	()
		実績			100%			
進捗状況説明		機能高度化事業の進捗状況内訳（工事出来高％） 平成25年度においては、実施設計（平成25年12月16日完了）出来高100％・建築工事（平成25年3月末時点）出来高29.73％・電気機械設備工事（平成25年3月末時点）出来高15％・工事監理委託業務（平成25年3月末時点）出来高22.36％となっており、按分により41.77％の出来高となっている。事業としては繰越を行い6月末まで全て完了し100％の出来高となっている。						

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化) 本村では、宜野座村野球場の整備や宜野座ドーム整備等、スポーツ施設の整備に力を入れており、その効果もあり、阪神球団の春季キャンプ誘致やスポーツ合宿地として県内外からの、利用者が増加してきている状況にある。本体育館は、供用開始から29年が経過し、施設の老朽化や各種競技の新ルールへの対応、施設の環境や衛生設備の改善等、利用者に支障をきたしていたことから、公式戦の会場やスポーツ合宿の受入れ先の対象施設から外されることがあった為、施設の機能強化を図る必要があった。今回、設計に関しては、本事業全体の改修設計となっており、工事については3年計画で実施する予定である為、経費の削減等を考慮し先行する工種を選定しなければならない。	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点) 左記の問題を解消する為、平成25年度は、外部足場に絡む工種を先行し事業を実施している。天井雨漏り、外壁爆裂、サッシ吹き込み漏水、アリーナ照明取替、天井材の落下防止等、次年度に各工種の取り合いが発生しないよう、留意し工事を実施した。改善余地として、3年計画で事業を予定しているが、利用者の負担を考慮し、事業期間を短縮できないか検討する余地がある。
	今後の取り組み方針 今後の取り組みとして、予算の都合上平成25年度事業で実施できなかった工事を次年度以降実施し、また、施設利用者からの追加要望等にも対応していく。事業の完了後には、各種スポーツイベントの開催、スポーツ合宿の誘致、イベント会場等で利用し、観光及び産業振興等の関係課及び関係機関と連携し利用者数の向上を図る。また、年間を通して、利用者数の推移を集計し、各イベントの効果を検証・改善し、成果の目標である年間20,000人を達成させていく。	

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)

総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
135,790	133,953	107,162	26,791	1,837

```

graph LR
    A[宜野座村  
133,953千円] --> B[委託料  
11,096千円]
    A --> C[工事請負費  
122,857千円]
    B --> D["(株)国吉設計  
8,072千円"]
    B --> E["(株)国吉設計  
3,024千円"]
    C --> F["北部造園土木(株)  
13,500千円"]
    C --> G["(有)玉城電気設備  
109,357千円  
(1,837千円)"]
    H["建築工事一部  
(交付対象外経費)1,837千円"]
    
    D --- I[機能高度化事業に係る設計委託費]
    E --- J[機能高度化事業に係る工事設計監理委託費]
    F --- K[機能高度化事業に係る工事費]
    G --- L[機能高度化事業に係る工事費]
  
```

市町村名

宜野座村

平成 2 5 年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名

4 -

サーバーファーム施設環境整備事業

沖縄21世紀ビジョン
基本計画該当箇所

第3章 - 3 - (3) - ア

担当部課名

企画課

事業実施
(予定)年度

平成25年度

沖縄振興基本方針
該当箇所

情報通信関連産業の高度化・多様化

事業内容

入居企業が求める「安心安全なデータ管理」、「運営環境への信頼」を強固にし、安定した施設利用、収益UPに繋げるため、空調施設などの施設環境の機能維持・向上を図る。

実施方法

■ 直接実施

■ 委託

□ 補助

□ 負担

□ その他 ()

予算額・執行額
【単位:千円】
(「交付金」+
「市町村負担」
ベース)

25年度

25年度(繰越)

26年度

27年度

28年度

(a)当初予算額

145,307

-

(b)予算現額

161,783

-

(c)増減額(b-a)

16,476

-

(d)繰越額

-

157,688

A . 計(b+d)

161,783

157,688

B . 執行済額

4,095

152,928

うち交付金充当額

3,276

122,342

次年度繰越額

157,688

0

執行率(%) (B/A)

2.5%

97.0%

予算の状況の説明

入居企業との施設環境についての協議を進める中、当初計画より事業範囲の変更及び空調設備が増となったことにより、当初予算が増額したことに加え、見直しに時間を要したことから実施設計業務が遅れたため、平成26年度における事業完了となった。

活動目標
(指標)
及び達成状況

H25活動目標(指標)

達成状況

25年度

26年度

27年度

28年度

空調設備の設置
就業者支援設備の増設
省電力化設備の設置等

目 標

(空調設備の設置
就業者支援設備の増設
省電力化設備の設置等)

()

()

()

()

実 績

空調設備の設置
就業者支援設備の増設
省電力化設備の設置

目 標

()

()

()

()

実 績

達成状況説明

平成25年度において実施設計業務を行い、平成26年度に空調設備の設置、就業者支援設備の増設、省電力化設備の設置を実施し、入居企業の業務環境並びに就業者の労働環境改善が図れた。

成果目標
(指標)
及び進捗状況

H25成果目標(指標)

基準値
(年度)

25年度

26年度

27年度

目標値
(年度)

空調設備の設置
就業者支援設備の増設
省電力化設備の設置等

目 標

()

(空調設備の設置
就業者支援設備の増設
省電力化設備の設置等)

()

()

()

()

実 績

空調設備の設置
就業者支援設備の増設
省電力化設備の設置

目 標

()

()

()

()

()

実 績

進捗状況説明

本事業にて、環境設備を設置・増設することで、入居企業の業務環境並びに労働環境の改善、省エネ化が図れたことにより、入居企業の業務、事業の拡大が期待できる。実現すれば、現在空室となっているオペレーター室の利用にも繋がり、新たな雇用創出や地域活性化が期待出来る。

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化) 海側に隣接した立地条件による塩害や度重なる台風による故障で機能が低下しており、入居企業が求める「安心安全なデータ管理」、「運営環境への信頼」を失えば、撤退も見込まれることから、早急な施設環境の機能維持・向上を図る必要があったため、本事業で、空調設備の設置・就業者支援設備の増設・省電力化設備の設置を実施したことにより、入居企業の業務環境・労働環境の改善が図れた。 しかし、昨今の経済情勢や北部地域の就労人口の不足により、新規の進出企業が減少していることや県内に多数の類似施設があること等から、空きスペースへの企業誘致は厳しい現状にある。	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点) 今回の環境設備増設・設置により、施設環境は格段に良くなったが、今後の入居企業の業務拡大支援並びに新規企業の誘致を効果的に実施していくために、企業が施設に求めるニーズに合わせた施設整備を計画的に進めていく。
	今後の取り組み方針 今後は、入居企業との月例会議や管理室と連携して施設に求める要望を把握し、それを踏まえて老朽化していく施設の更新を行いながら、業務拡大・拡充支援に加え、現在空室となっているスペースへの企業誘致を県内外において積極的に行う。	

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
157,023	157,023	125,618	31,405	0

```

graph LR
    A["宜野座村  
157,023千円"] --> B["委託費  
5,823千円"]
    A --> C["工事請負費  
151,200千円"]
    B --> D["(有)環境空間  
4,095千円  
1,728千円"]
    C --> E["(有)玉城電気設備・(有)宮平電気工業  
特定建設工事共同企業体  
151,200千円"]
    D --- F["宜野座村サーバーファーム  
施設環境整備実施設計業務  
平成25年度宜野座村サーバーファーム  
施設環境整備工事監理委託業務"]
    E --- G["平成25年度宜野座村サーバーファーム  
施設環境整備工事  
有限会社 玉城電気設備  
有限会社 宮平電気工業"]
    
```

資金の 使途の 流れ、 費目、 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○ 支出先の選定については、指名(3社)競争入札により選定した。 ○ 予算規模については、見積を2社より徴取し設定した。 ○ 費目については委託費・工事請負費として計上しており、使途については本事業にて実施された実施設計、監理委託・工事の費用として使用されている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	